

平成 22 年度 事業計画

A 事業概要

新体制で始まって早 2 年になり、まだ十分ではありませんが成果は徐々に出ております。講習会、審査会、競技会において、県連の一元化に向けた体制での方向が少しずつ出てきたと考えます。それも会員一同のご協力のおかげと感謝しています。(財)全日本弓道連盟も平成 25 年の公益法人化に向けて改革が行われ徐々にその対策を進めている状況です。また、(財)愛知県体育協会もその改革に向けて進めています。加盟団体である我々も、その対策に添うように県下統一した体制作りを進めたいと思います。特に(財)全日本弓道連盟の委託事業であり、県連の財源を担う審査事業は、大きく変わることが予想されます。また、東海弓道連盟連合会も持ち回り体制でなく 4 県の連合組織団体としての体制作りを進めることになりました。

この状況をしっかりと見極めて、平成 22 年度はさらに地区管理体制をなくし全県一貫した事業別管理体制を推進することを考えています。

今までの(財)全日本弓道連盟会員管理システムを改善し、今年度より公益法人対応を見据えての「審査会を対象としたシステム管理」対策が進められてきます。県連も管理体制の対応を進めなければならない状況です。

さて、愛知県弓道連盟も設立から 60 年経過し、多くの愛好家を育ててきました。しかし、普及発展の中に本来弓道がもつ人を育てる「仁の道」が薄くなっているように思われます。人を育てるという武道の本筋をもう一度振り返り、県下一丸となって、人と人の結び付けを大切にした県連を育てていきたいと考えています。

そのためにも従来の地区体制をなくし、他県連のように全県統一した体制を構築したいと考えています。

まだまだ、本連盟事業も年間を通して過密化しており、会員はもとより、各事務局の事務管理も多くなり、事業を消化するのみとなっている気がします。

したがって、一部事業の見直しを行い、昨年と同様に事業の統一化と、本連盟の主旨、目的を明確にした、会員の為の事業を推進し、事業別管理体制を図り、自己の修練と会員の楽しむ弓道事業を全県一体となって推進することとします。

平成 22 年度の事業がスムーズ実施できますように各会員のご協力をよろしくお願いいたします。

1・競技会において

本連盟の(財)全日本弓道連盟の優秀地連表彰は19年度24位、20年度9位で、ここ数年間なかなか上位になれない成績でしたが、現在高校選抜大会を残し、26回目の1位の成績で、4年ぶりの上位になることができました。これは、京都大会、全日本勤労者、国体の少年男子の遠的競技二位、全日本遠的選手権優勝、の活躍の成果です。

好成績に甘んじることなく大愛知の名誉の為に選手強化を図り、人材の育成につながる強化を行います。その為に、全県下選手の自己修練を第一とし、一貫した選手強化を進め、強い愛知を育てていきたいと考えます。

尚、各地区大会を年一回とし、県下近的選手権大会(兼全日本弓道近的選手権大会選考会及び東海選手権大会出場選考会)の地区予選会の大会とします。

2・講習会、審査会について

- (1) 弓道の最大の目的は、人材育成にあると考えます。したがって、指導者の修練を強化することにより、低段位の修練に繋がることを眼目において講習会・研修会を図りたいと考えます。その為には、指導者である高段位の者が範示できることが大切であり、指導者が県下一貫しての指導が出来る事を大切と考えています。

22年度も、昨年同様特に、「見取り稽古」を中心にしての指導体制事業を推進したいと考えています。

又、全県下一元化指導体制の中で各支部を中心にした会員各位の指導を推進し、各地区間の隔たりをなくしたいと考えます。講習会の成果が、選手強化育成に、そして各受講者の自己修練を通じ、昇段昇格に繋がる指導を第一とする事を考えます。

尚、女子のみの講習会を廃止し、男女一緒に行う講習会といたします。また、支部長と、本部との直接対応が出来る体制を図るために、支部長育成講習会(支部長会議を含む)を実施することにしました。

- (2) 審査会は、21年度と同様に審査員人選は、県下一元化を図り、全県のレベルアップと、審査員育成に繋がる事業体制で実施することとします。

- ①中央審査では、教士号、七段位の資格取得の伸び悩みがみられますので、各会員の一層の修練の成果を期待できるように指導体制を図りたいと考えています。特に、審査の状況を見ていると二次審査での失敗者が多く、そのほとんどが体配の修練を怠っているものと見られます。その失敗を繰り返さないように指導を進めたいと考えています。

②地方審査は、今年度より毎月一回の年間12回の審査会とし、受審者の交通の便を考え地区間の区分けはせず、審査会場を固定化し、従来の臨時・定期審査を廃止し、四段までの審査会とします。

また、22年度は、全弓連の新システム改善があります。その新システムは、審査の為の管理体制としての構築が進められることになっています。その対応も行う事となります。

B 事業推進計画

1・ 22年度の事業基本計画

- (1) 全県組織管理の一貫体制づくり
- (2) 目標を絞った選手強化の充実
- (3) 弓道教室及びジュニア層の重点的な推進
- (4) 県下講習内容は「見取り稽古」を重視した縦軸体制の講習
- (5) 競技会の充実（近的競技は坐射・遠的競技は立射）

2・講習会事業（講習統括担当） 注 *印は有料のもの

(1) 各地区主管講習会

- | | | |
|----------------|-------------------|-------|
| ① *伝達講習会 | 東部中部、西部名古屋 | 各1回 |
| ② *四段以下講習会 | 東部、中部、名古屋各2回・西部3回 | |
| ③ *五段・錬士・教士講習会 | | 各地区2回 |

※講師体制の整備の一貫として、各種講習会を融合する。

- | | | |
|-------------|--|----|
| ④ *高校生対象講習会 | | 3回 |
| ⑤ 支部長育成講習会 | | 2回 |

(2) 教士会・錬士会運営講習会 注< > 内は担当

- | | | |
|------------------|-----------|----|
| ① *錬士合宿講習会 <錬士会> | | 1回 |
| ② *教士合宿講習会 <教士会> | ※武道協議会申請中 | 1回 |

(3) 本部主管講習会

- | | | |
|-----------|--|----|
| ① *大学生講習会 | | 1回 |
|-----------|--|----|

3・大会事業（大会統括担当管轄） 注 *印は有料のもの

- (1) *県下近的・*県下遠的・*中日本近的・中部遠的・*スポレク県大会

(2) 実行委員会管轄事業

中日本近的・愛知県護国神社は、Eメール申込大会

(3) 各地区大会を年一回とし、県下近的選手権大会（兼全日本弓道近的選手権）の出場地区予選会とする。

(4) その他、県下学生弓道選手権大会は、今年も、県連主管で実施

4・審査事業（審査統括担当管轄）

(1) 地方審査会（全県下一貫体制管理で四段までの審査実施）

① 地方審査（無指定～四段）（高校生対象審査を除く） 1 2 回

② 臨時（無指定～初段）（高校生対象審査） 各地区 3 回

③ 特別（無指定～四段）（大学生） 本部 1 回

((2) 「東海」臨時中央審査会（全弓連委託事業） 本部 1 回

5・国体・選手権選手強化学業（国体・選手権強化統括担当管轄）（大会を兼ねるものは除く）

(1) 代表選考会及び強化選手の選出

① 2 3 年度国体選手最終選考会（育成選手の選出も兼ねる）

2 3 年度は、一次（各地区・高体連主管）で実施

② 全日本選手権大会（近的・遠的）大会事業で選考し、強化選手も選出する。

(2) 国体選手強化学業（補助事業）

① 【強化合宿】・少年： 7 回、 成年： 6 回
（県外遠征：少年 1 回、少年・成年合同 2 回

② 【強化練習】・少年： 2 回、 成年： 6 回

6・ジュニア事業（高体連・中小体連への委託事業）

(1) 2 1 年度と同様な事業を推進する。（行政補助事業ではなく県連事業）

① 高校生研修記録会（高校選抜強化合宿） 1 回

② 中学生弓道実技講習会 1 回 16 ブロック

7・連合会事業及び全弓連関係事業 注（ ）内は主管県

(1) 東海連合講習会（岐阜）

(2) 東海連合審査（各県 1 回）

- (3) 東海弓道選手権大会兼全日本弓道近的選手権大会ブロック代表選考会(三重)
- (4) 東海連合弓道大会(岐阜)
- (5) 東海高校弓道選抜大会(岐阜)

- (6) 東海地区中学生弓道選手権大会(愛知県主管)

- (7) 「東海」地区指導者講習会(三重)
- (8) 「東海」地連幹部指導者講習会(愛知)
- (9) 全日本女子大会・中日本(愛知)

8・全弓連及び東海地域関連事業

- (1) 東海国体ブロック大会(岐阜)
- (2) (北信越・東海・近畿)学校指導者講習会(京都)
- (3) (中日本)女子講習会(愛知)
- (4) 「東海」臨時中央審査会(愛知)

9・愛知県弓道連盟50周年記念誌「愛知のあゆみ」 予定

10・システム関連

- (1) 全弓連新システムへの対応の検討
- (2) 愛弓連ネットの整備

11・その他

- (1) 全弓連、東海連合会、愛弓連などの行事への積極的参加の推進
- (2) 全弓連名誉会員加入促進
- (3) 全弓連機関紙『弓道』購読者拡大